



鞆の浦学園だより

No.20

2022年（令和4年）2月4日



安心して失敗できる環境があると前を向いて進めます! ～9年教室では、折紙飾り「合格祈願」が全員を見守っています!～

今日は立春です。

春が近づいてほしい、温かくなってほしいと感じています。

今週、温かいと感じたことを3つ紹介します。

1つ目は、2年生の自宅待機が解除されました。ある2年生に、

「みんなで勉強できるのはいいね。」と聞くと、

「みんなでないよ。今日は1人休んでる。100ではないよ。」と残念そう。

「96。25×4でなく、24×4。」全員を100と考えており、嬉しくなりました。

2つ目は、9年生です。昨日、公立推薦入試(選抜I)が無事に終わりました。自分達で面接練習をしたり、教員・校長と面接練習をしたり、小論文の添削をしてもらったり、みんなでチームで頑張っています。教室では、給食で配られた折紙飾り「合格祈願」が全員を優しく見守っています。

3つ目は、家族の温かさが伝わってきます。

「昨日は父さんの誕生日だった。」

「そうなん、よかったね。何かしたの?」

「父さんに気付かれないように、ケーキ作ってお祝いした。」

「そうか、父さんうれしかったよね。泣かなかった?」

「うるうるしてた・・・」

ところで、鞆の浦学園では、開校以来たくさんの外部人材プロボノメンバー(地域の専門家)を授業にお呼びして、多くのことを学んでいます。「鞆学」を中心に、地域素材をしっかり活用した教育内容を創ってきました。「地域とともにある学校」だと考えています。

毎日、子ども達は一緒に学び、自信を持ったり不安を抱えたりしながら過ごしています。保護者の方は、我が子の姿を通して元気が出たり心配したり、不安になったりされます。学園の教育方針や情報等を、今後も引き続き保護者の方と共有し、ともに笑顔で元気に過ごせる毎日を目指します。

友人関係や学級、学校、家庭、地域が安定していると本当に心強いものです。先程紹介した温かいと感じた3つには、大切に育まれてきた毎日の学び・生活が土台にあります。信頼できる仲間や先生、家族、地域の方に囲まれ、安心して失敗できる環境があると前を向いて進むことができます。



全員で乗り切るぞ!

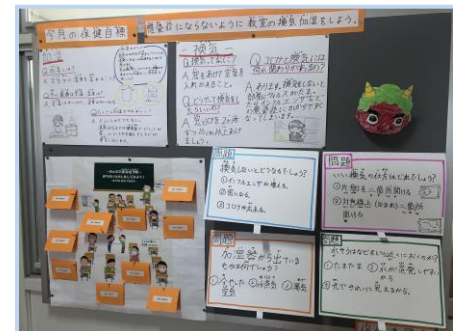
知恵と工夫で元気いっぱい!



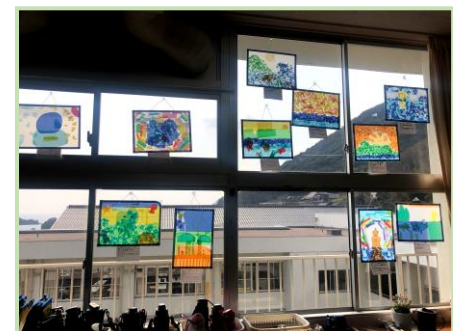
ヒイラギでコロナも退散!
節分に関する絵本が並んで
ワクワクしますね。



選抜Iに向けて面接練習。
ミートを使って練習をする
生徒もいました。



換気と加湿の大切さを伝える
保健委員会の掲示板。
クイズ形式でわかりやすい!



四年生「光のさしこむ絵」。
窓を開けて換気するのが
楽しくなりそうです。

校舎に壁掛け時計ができました!



おはよう坂を上った先に見える校舎の壁に、壁掛け時計ができました。

これは、本瓦造船株式会社様から寄贈のお話を頂き、実現したものです。遠くからでも時間がはっきり見えます。登下校する子ども達からは、「こんなのが欲しかったんよ!」という声が聞こえてきました。

鞆の浦学園のこれからの歴史を刻む宝物をしてこれからも大切に使用させていただきます。

本瓦造船株式会社様ありがとうございました。

♪おめでとうございます♪ 第44回ふくやま幼児児童生徒作品展 第13回ふくやま「生きる」美術展



上記の作品展に12名の児童生徒が受賞しました。構成や色使いなど、細かい部分まで手を抜かず仕上げられていて、素晴らしいです。

作品は南棟1階多目的ホールに展示されています。時間がありませんでしたら28日実施予定の授業参観日に是非お立ち寄りください。